

Before



アユがやってくる。

落差4mもあった堰(※1)を2mに改良し、新たに上流部に落差2mの堰を設け、魚類などが遡上・降下できるよう、ハーフコーン型の魚道を整備。その結果、これまで見られなかったアユが遡上したりと、多くの魚が見られるようになりました。そして、魚を捕食するサギ類、カワセミ等の鳥もやってくるまでに。左岸の河川敷には樹木が生い茂り、容易に人が近づけない状況でしたが、地元市、沿川の団地一体で河川敷や公園の整備に取り組み、現在は市民の散策や憩いの場として活用され、親しめる水辺空間が生まれました。

※1 河川の流水を制御するため、河川を横断して設けられる施設。



N35度40分3秒 E139度18分41秒  
(35.667,139.316)



After

## 多摩川水系南浅川

Tamagawasuikei MINAMIASAKAWA